A2780-GFP

305676

□要

□明

A2780-GFP□、ヒト卵巣癌細胞株A2780を遺伝子改変した派生株であり、緑色蛍光タンパク質（ GFP）を安定発現するように作製されたものである。 親株であるA2780細胞株□、成人患者の卵巣腫瘍から樹立されたもので、上皮性卵巣がんのモデルとして、特に化学療法の反応に関する研究で広く利用されています。シスプラチンなどのプラチナ系薬剤に対して比較的感受性が高いことが知られており、薬剤の作用機序や耐性の解明において有用なシステムとなっています。 GFP発現変異株□、これらの生物学的特性を維持しつつ、実験的有用性を高めるための蛍光レポーターを組み込んでいます。

GFPの安定発現により、様々な実験環境において A2780-GFP細胞のリアルタイム可視化および定量分析が可能となる。蛍光を用いた検出により、研究者□in vitroでの細胞増殖、形態、遊走、生存率をモニタリングできるほか、 in vivoでの腫瘍の増殖や転移を追跡することも可能である。 これ□ GFP によって腫瘍細胞と周囲の宿主組織を区別しやすくなる異種移植モデルや転移モデルにおいて、特に有利です。蛍光シグナル□、継代を経ても概ね安定していますが、発現レベル □トランスデューション法やクローン選択によって異なる場合があります。

A2780-GFP□ DNA損傷応答、アポトーシス、および化学療法感受性に関連するシグナル伝達経路を含め、親株である A2780系統の中核となる分子的および表現型の特徴を保持している。 そのため、腫瘍細胞の挙動に関する空間的・時間的解像度が求められるハイコンテンツイメージングアッセイ、薬剤スクリーニングプラットフォーム、および共培養システムで広く使用されています。GFPの導入により、このモデルの汎用性が大幅に向上し、卵巣がんの研究、治療法の評価、および腫瘍細胞の動態に関する研究への応用が可能となっています。

遺伝子改変：複製不能レンチウイルスによる導入により、 ZsGreen1緑色蛍光タンパク質レポーターを発現するよう安定的に改変されています。プテロマイシン（1~5 µg/mL）による選別下で、ポリクローナル集団として維持されています。S1/BSL-1レベルの封じ込めレベル。

ティッシュ	卵巣
病気	卵巣子宮内膜様腺癌
転移部位	原発腫瘍の発生部位（卵巣）

用途

卵巣がんの画像診断；GFPを用いた腫瘍追跡；生体内蛍光イメージング；比較研究のための親株 A2780との併用；薬剤効果の可視化

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This cell line contains a stably integrated ZsGreen1 green fluorescent protein reporter introduced via replication-incompetent lentiviral transduction. The resulting polyclonal cell population was maintained under puromycin selection (1–5 µg/mL). S1 containment is required. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	上皮細胞

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

A2780-GFP（Cytion カタログ番号 305676）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	Not assigned (A2780-GFP reporter derivative; parental A2780 CVCL_1099)

発現と感受性

抗原発現

ZsGreen1（緑色蛍光タンパク質）

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w: 2.0mM安定グルタミン、w: 2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37°C、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
分割比率	1~5
播種密度	1~3 × 10^4 細胞/cm^2
流体の更新	週2~3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196°Cの気相液体窒素に入れる。80°Cでの保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78°Cを維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	年齢不詳
民族	アフリカ系アメリカ人

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB